



# CGS - LETTER

Vol.10  
2010/11/30 発行

株式会社C&Gシステムズ

<http://www.cgssystem.co.jp/>

## Contents

1. TOPICS
2. PRODUCT NEWS
3. MAGAZINE NEWS
4. CGS-Customer
5. Other Info

今月号は、展示会・ユーザーレポートをお届けいたします。

- ・「JIMTOF2010」ご来場のお礼
- ・ユーザーレポート「株式会社吉田金型工業」様のご紹介
- ・型技術12月号にその講演論文掲載のご案内

## TOPICS

### 「JIMTOF2010」ご来場のお礼／出展レポート



さて、この度の「第25回 日本国際工作機械見本市 / JIMTOF2010 (10/28~11/2)」におきましては、ご多忙中にもかかわらず、弊社ブース&ワークショップにお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました。

“国産CAD/CAMメーカーナンバー・ワンのこだわり”～超精密/超高品質への限りない挑戦～と題し、CGS初の新製品(参考出品)をはじめとした、多数のソリューションをご紹介させていただきました。

会期中は本当に多くの皆様にお越しいただき、無事盛況のうちに終了することができました。充分なご案内を致しかねた点もあるかと存じます。ご不明な点やお気づきの点がございましたら、最寄の営業拠点までお気軽にお問合せください。

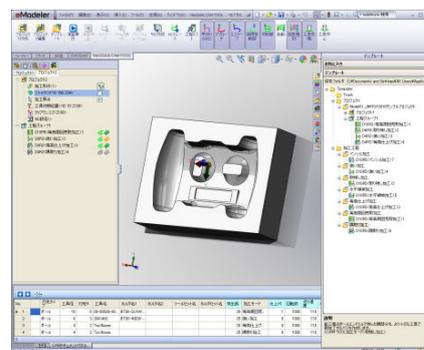
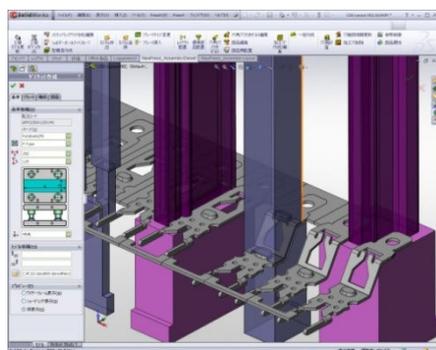
なお、JIMTOF2010レビューを以下URLに掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.cgssystem.co.jp/jp/hn/101028.html>

今後とも皆様のご期待に沿えますよう、社員一同全力をあげて社業に努める所存でございますので、何卒、末永くご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

社員一同を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

株式会社C&Gシステムズ  
社員一同



参考出品 新プレス設計システム & ソリッドベースのCAM-TOOL

# TOPICS

JIMTOF 2010 Photo



ワークショップ開講の様子



MSTシンポジウム協賛の様子



加工サンプルの展示 (※)



CraftMILL加工事例の紹介



海外からも多数ご来場者いただきました。

(※) JIMTOF2010 で展示いたしました加工サンプル (加工概要) は、今後のCGS-LETTERで順次ご紹介予定です。

### キックオフフォーラムユーザーレポート 「株式会社吉田金型工業」様のご紹介

～ 技術競争力の源泉はこだわりの姿勢にあり ～

#### 《 ユーザー様ご紹介 》

国内有数の製造業集積地である、愛知県大府市に拠を構える吉田金型工業様。自動車関係を中心に、125～800トンクラスのダイカスト金型を製造しています。会社創立は1945年と古く、時代の変化に柔軟に対応できる、息の長い企業活動をされています。インターモールドや金型展などにも積極的に出展し、つい先だって、11月25日から27日までパシフィコ横浜で開催された「2010日本ダイカスト会議・展示会」へ出展されました。今回は、吉田専務とCAM-TOOL担当の藤城様（技術部CAM課）に、お話を伺いました。

#### - 修行先でCAD/CAM選定に携わる機会をいただく

吉田専務：

私は、吉田金型工業のせがれとして生まれ育ちましたが、当社に入社する以前に、バンパーやインパネ金型を設計製作する県内の大手金型メーカーで、4年半ほど「修行」をしています。当時はマシニングとCAMを担当させていただき、倣いからNCへという時代の流れもあり、両方を体験できる機会に恵まれました。

そこでは様々なシステムを使用していたため、比較検討をし、特徴を知り、より効果的な活用手法を探求する作業は、いい経験になりました。その後、当社に入社するにあたり、使い慣れたシステムを導入するとともに、既存のシステムの見直しを行いました。



株式会社 吉田金型工業  
所在地：愛知県大府市横根町坊主山1番地589  
創立：1945年3月  
設立：1953年6月  
URL：<http://www.yb-m.com/>

#### - モデラーとしてTOOLSを導入

（現在、CAM-TOOLを6セットお使いいただいておりますが、最初は、モデラーとしてTOOLSを導入されました）

吉田専務：

はい。現在は、モデラーが3セット、CAMが3セットです。設計課では、主要取引先とのデータ交換を前提にUGを使用していますが、メインは2D設計となっています。そのため、CAM課に図面データを渡します。

CAM課でモデルを作り込み、他ソフトでNCデータを作成していくわけですが、既存の海外製CAD/CAMでは、当社が必要とするモデリング精度を満たすことができないため、問題が多発しておりました。そこで、精度の高いモデラーを探すことになり、デモやベンチマークテストを通して、TOOLSを1セット導入しました。さらに半年後には、同じくモデラーを増設しています。CAMは、簡易操作型の海外製システムを使用していましたが、高能率・高精度・付加価値向上を追求し、必然的に、CAM-TOOLが主力になりました。



吉田専務

藤城様

### - 「力量レベル」でCAMオペレータの技術力を可視化



(藤城さんにとっては、CAM-TOOLの第一印象が悪かったそうですが) 藤城様：  
パラメータ設定の多さに圧倒され、「手に負えない」というのが正直な感想でした。しかし、専務や先輩方が中心になり構築した作業プロセスを自分なりに活用したり、「力量レベル」で先輩方に適切なアドバイスを受けることで、CAM-TOOLを使いこなすことができました。今では、設定の細やかさが気に入っています。

また、「力量レベル」は0から4までのランクがあり、技術力の絶対評価がきちんとできるようになっています。

### - 等高取り残し加工機能は秀逸



吉田専務：  
作業プロセスの構築や力量レベルという、標準化を志向しているように思われるかもしれませんが、そうではありません。ある一定の技術レベルに達したならば、次には、工夫することを求めます。加工時間短縮にしる、工具を長持ちさせるにしる、与えられた仕事の中でどれだけこだわることができるのか、いろいろと工夫してみることで、より効果的な加工データを作成することができます。

### - 金型のライフサイクル全体でお客様へご提案

(最後に、今後の展望、抱負などをお聞かせください)

吉田専務：  
いろいろな面でのグローバル化が進展して、金型調達においてもその流れは止めることができません。中国など海外の金型メーカーが打ち出す価格競争に対して、当社では、こだわりを持って既存技術を磨き続けること、新しい加工技術を創造することで、技術競争力をより強化したいと考えます。  
また、設計製造のみならず、強度、耐久性、メンテ・・・等々、金型のライフサイクル全般を考慮した、お客様の立場に立った提案を続けていきたいと思えます。

CGSより

取材当日は、お忙しいところお時間をいただきありがとうございました。

吉田金型工業様の今後ますますのご発展を祈念いたします。

また私どももそのお手伝いができるシステムの開発に引き続き精進したいと思います。



## MAGAZINE NEWS



11月17日に、型技術協会主催の「型技術ワークショップ2010 in 宇都宮」にて講演をおこないました。テーマは、「金型設計者が利用するCAD/CAM/CAE一体型システムの利用例」です。

型技術12月号にその講演論文が掲載しておりますので是非ご覧ください。



## CGS-Customer

サポートからのお知らせ

### ◆ CAM-TOOL 最新情報

- ・ Ver6.2 バージョンアップキットは今週中にも各支店よりお届けいたします。
- ・ サポートサイト「CGS Customer」を 11/29に更新いたしました。

【主な内容】

- ・ ツーリングDB 三菱マテリアル社の工具カタログを更新
- ・ バージョンアップWEBセミナー (Version6.1)を追加

### ◆ EXCESS-HYBRID / EXCESS-PLUS / NeoSolid.2D / NeoSolid 最新版リリース情報 最新バージョンを12/1にリリース予定です。

## Other Info

年末年始休暇のお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら下記の期間を年末年始休暇とさせていただきます。

**2010年12月29日(水) ~ 2011年1月5日(水)**

上記期間中の資料請求・お問合せは、2011年1月6日(木)以降対応させていただきます。  
大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます。

## Other Info

### CGS-LETTER 新規購読のお申し込みはオンラインで

「CGS-LETTER」では、弊社イベント情報、トピックス、導入事例、新製品紹介等を、毎月配信いたします。また、ご登録の方でCGS製品ご利用のユーザー様につきましては、製品のアップデート情報やテクニカル情報をお届けする「CGS-Customer」を併せて配信いたします。

<http://www.cgsys.co.jp/jp/index2.html>

※本資料の一部または、全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、ファイル化する事を禁じます。

CGS-LETTER に関するお問い合わせはこちらまで

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル4F

株式会社C & Gシステムズ CGS-LETTER 事務局 Tel: 03-5793-5330 Mail: letter@cgsys.co.jp